



# Sun™ Storage 6580 および 6780 アレイご使用にあたって

---

Sun StorageTek™ Common Array Manager 6.4

Sun Microsystems, Inc.  
www.sun.com

Part No. 821-0098-10  
2009 年 5 月, Revision A

このマニュアルに関するコメントは、<http://docs.sun.com> の FEEDBACK[+] リンクをクリックしてお送りください。

Copyright 2009 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします)は、本書に記述されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents>に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェイスマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun, Sun Microsystems, Java, docs.sun.com, StorEdge, および StorageTek は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社またはその子会社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun™ Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

U.S. Government Rights—Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植のある可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典:	Release Notes for Sun Storage 6580 and 6780 Arrays
	Part No: 820-7490-10
	Revision A



# 目次

---

Sun Storage 6580 および 6780 アレイご使用にあたって	1
CAM についての情報	1
関連するパッチの情報	1
新機能	2
システム要件	2
ファームウェア要件	3
ディスクドライブとトレイの容量	3
データホストの要件	4
マルチパスソフトウェア	4
サポートされるホストバスアダプタ (HBA)	6
サポートされる Enterprise ソフトウェア	14
サポートされる FC およびマルチレイヤースイッチ	15
既知の問題点	15
設置とハードウェア関連の問題	15
ハードウェアの問題点	16
製品マニュアル	18
サービスに関するお問い合わせ先	19
Sun 以外の Web サイト	19



# Sun Storage 6580 および 6780 アレイ ご使用にあたって

---

本書には、Sun StorageTek Common Array Manager (CAM) Release 6.4 を実行している Sun Storage 6580 および 6780 アレイに関する重要なリリース情報が記載されています。アレイの設置および動作に影響を与える可能性がある問題または要件を本書で確認してください。

本書は、次の節で構成されます。

- [2 ページの「新機能」](#)
- [2 ページの「システム要件」](#)
- [15 ページの「既知の問題点」](#)
- [18 ページの「製品マニュアル」](#)
- [19 ページの「サービスに関するお問い合わせ先」](#)
- [19 ページの「Sun 以外の Web サイト」](#)

## CAM についての情報

CAM 6.4 リリースについては、次のサイトで Sun StorageTek Common Array Manager ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

<http://docs.sun.com/app/docs/prod/stor.arrmgr>

## 関連するパッチの情報

次のサイトで、実際の環境に関連する最新のパッチを確認してください。

<http://sunsolve.sun.com/show.do?target=patchpage>

1. マストヘッドの検索ボックスに、「6580」または「6780」を入力します。
2. 「Filter Results By」で、「Downloads」>「Patches」を選択します。  
アレイに関連する使用可能なパッチのリストが一覧表示されます。

## 新機能

Sun Storage 6x80 アレイのコントローラファームウェア 7.50.xx.xx のリリースでは、次の新しい機能が追加されています。

- Sun CSM100 拡張トレイのサポート
- 6780 の CSM200 拡張トレイで最大 448 ドライブ (28 個の拡張トレイにそれぞれ最大 16 個のドライブ)
- 8G ビット FC ホストポート
- 6780 での 4 Gbps ホストポートと 8 Gbps ホストポートの混在

Sun Storage 6580 および 6780 アレイの比較を表 1 に示します。

表 1 Sun Storage 6580 と 6780 アレイ構成の比較

	6580	6780
アレイあたりの総キャッシュサイズ	8 または 16G バイト	8 または 16G バイト
ホストポート数	8 (4 Gbps または 8 Gbps)	8 または 16 (4 Gbps または 8 Gbps)
ホストインタフェースカード	2	2 または 4
最大サポートドライブ数	256	448
ディスク読み取り	IOPS* 115K スループット 3000 Mbps	IOPS* 175K スループット 6400 Mbps
最大アレイ構成	1×16	1×28
RAW 最大容量	256T バイト	448T バイト

\* 1 秒あたりの入出力処理回数

## システム要件

Sun Storage 6580 および 6780 アレイで動作することがテストされ、認定されたソフトウェア製品およびハードウェア製品について、次の各項で説明します。Sun StorageTek Common Array Manager v6.4 以降のソフトウェアを使用してください。

- [3 ページの「ファームウェア要件」](#)
- [3 ページの「ディスクドライブとトレイの容量」](#)
- [4 ページの「データホストの要件」](#)

## ファームウェア要件

この「ご使用にあたって」で説明する Sun Storage 6580 および 6780 アレイの機能に必要な最小ファームウェアのバージョンは、07.50.08.1x です。出荷時、アレイコントローラにはこのファームウェアのバージョン (または以降) がインストールされ、Sun StorageTek Common Array Manager (CAM) v. 6.4 とともに提供されます。

最新のコントローラファームウェアは、次のサイトからダウンロードできます。

[http://www.sun.com/storage/management\\_software/resource\\_management/cam](http://www.sun.com/storage/management_software/resource_management/cam)

最新の CAM ソフトウェアをダウンロードするには、「Get It」タブをクリックします。

## ディスクドライブとトレイの容量

表 2 に、Sun Storage 6580 および 6780 アレイでサポートされる FC ディスクドライブおよび SATA ディスクドライブのサイズ、速度、およびトレイ容量を示します。

表 2 サポートされるディスクドライブ

ドライブ	説明
FC 146G15K	146G バイト、15,000 RPM FC ドライブ (4 Gbps)、トレイあたり 2336G バイト
FC 300G15K	300G バイト、15,000 RPM FC ドライブ (4 Gbps)、トレイあたり 4800G バイト
FC 400G10K	400G バイト、10,000 RPM FC ドライブ (4 Gbps)、トレイあたり 6400G バイト
FC 450G15K	450G バイト、15,000 RPM FC ドライブ (4 Gbps)、トレイあたり 7200G バイト
SATA 2、500G7.2K	500G バイト、7,200 RPM SATA ドライブ (3 Gbps)、トレイあたり 8000G バイト
SATA 2、750G7.2K	750G バイト、7,200 RPM SATA ドライブ (3 Gbps)、トレイあたり 12000G バイト
SATA 2、1T7.2K	1T バイト、7,200 RPM SATA ドライブ (3 Gbps)、トレイあたり 16000G バイト

その他、この製品では旧ドライブもサポートされていることがあります。

## データホストの要件

この節では、サポートされるデータホストソフトウェア、HBA、およびスイッチについて説明します。

- [4 ページの「マルチパスソフトウェア」](#)
- [6 ページの「サポートされるホストバスアダプタ \(HBA\)」](#)
- [14 ページの「サポートされる Enterprise ソフトウェア」](#)
- [15 ページの「サポートされる FC およびマルチレイヤースイッチ」](#)

## マルチパスソフトウェア

この節では、Sun Storage 6580 および 6780 アレイのデータホスト要件の概要を説明します。オペレーティングシステム別に最新のマルチパスソフトウェアとサポートされるホストバスアダプタ (HBA) を一覧表示します。

Sun Storage 6580 および 6780 アレイと通信する各データホストに、マルチパスソフトウェアをインストールします。

Solaris OS 8 および 9 のデータホストの場合、マルチパスソフトウェアは Sun StorageTek SAN Foundation ソフトウェアに含まれています。Solaris OS を実行しているデータホストに、Sun のダウンロードセンターからソフトウェアをダウンロードしてインストールする際、『Sun Storage 6580 および 6780 アレイハードウェア設置マニュアル』の説明に従ってください。

Solaris OS 10 にはマルチパス用のソフトウェアが含まれています。

表 3 に、オペレーティングシステム別にサポートされるマルチパスソフトウェアを示します。

表 3 マルチパスソフトウェア

OS	マルチパスソフトウェア	最低バージョン	最新バージョン	ホストタイプ設定	注記
Solaris 8/9 SPARC	STMS/MPxIO	SFK 4.4.13	SFK 4.4.13 4.4.14 (Solaris 9)	MPxIO 対応の Solaris	
Solaris 10	STMS/MPxIO	Update 6 または Update 5 (SPARC: パッチ 137137-09、 x64/x86: パッチ 137138-09)	Kernel Jumbo Patch (KJP)	MPxIO 対応の Solaris	
DMP 対応の Solaris 8/9/10	Symantec Veritas Dynamic Multi- Pathing (DMP)	5.0	5.0MP3	DMP 対応の Solaris	

表 3 マルチパスソフトウェア (続き)

OS	マルチパスソフトウェア	最低バージョン	最新バージョン	ホストタイプ設定	注記
Windows 2003 Non-Clustered	MPIO	01.03.0302.0013	01.03.0302.0110 (MPIO)	Windows 2000/2003 Non-Clustered	
Windows MSCS Cluster	MPIO	01.03.0302.0013	01.03.0302.0110 (MPIO)	Windows 2000/Server 2003 Clustered	7.10 以降には MPIO を使用
DMP 対応の Windows 2000/2003 Non-Clustered	DMP	5.0	5.1	Windows 2000/Server 2003 Non-clustered (Veritas DMP 対応)	保留中のベンダー認定。Symantec の HCL を参照。
DMP 対応の Windows 2003 Clustered	DMP	5.0	5.1	Windows Server 2003 clustered (Veritas DMP 対応)	保留中のベンダー認定。Symantec の HCL を参照。
Windows 2008	MPIO	01.03.0302.0013	01.03.0302.0013	Windows 2000/Server 2003	
AIX 5.2、5.3	SUNdac Plugin	5.2.0.16	5.2.0.16	AIX	
DMP 対応の AIX 5.3、6.1	DMP	5.0	5.0MP3	DMP 対応の AIX	保留中のベンダー認定。Symantec の HCL を参照。
Red Hat 4 SUSE 9/SUSE 10	RDAC/MPP	09.03.0B02.0013	09.03.0B02.0042	Linux	
Red Hat 5 SUSE 10 SP1	RDAC/MPP	09.03.0C02.0013	09.03.0C02.0042	Linux	
Red Hat DMP 対応の SUSE	DMP	5.0MP3	5.0MP3	DMP 対応の Linux	保留中のベンダー認定。Symantec の HCL を参照。
HPUX	Veritas DMP	5.0MP1	5.0MP1	HP-UX	保留中のベンダー認定。Symantec の HCL を参照。

---

注 – IBM AIX プラットフォームのマルチパスドライバは VERITAS DMP です。これは Sun Storage 6580 および 6780 アレイ用の VERITAS Storage Foundation 5.0 に付属します。ASL (Array Support Library) は、<http://support.veritas.com/> からダウンロードできます。

---

## サポートされるホストバスアダプタ (HBA)

表 4、表 5、および表 6 に、オペレーティングシステム別にサポートされる HBA とそのほかのデータホストプラットフォームの要素を示します。

HBA は Sun またはその製造元に別途注文してください。Sun の HBA は、次のサイトから注文できます。

[http://www.sun.com/storagetek/storage\\_networking/hba/](http://www.sun.com/storagetek/storage_networking/hba/)

HBA ドライバおよびそのほかのホストソフトウェアは、Sun のダウンロードセンターからダウンロードできます。

<http://www.sun.com/software/download/>

オペレーティングシステムの更新は、オペレーティングシステムの製造元 Web サイトからダウンロードしてください。

OS のパッチをインストールする場合は、マルチパスソフトウェアをインストールしてから行なってください。

表 4 Solaris データホストプラットフォームでサポートされる HBA

オペレーティングシステム	最低 OS パッチ	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Solaris 8	108974-49 以降	SG-XPCI1FC-QF2 (6767A) SG-XPCI2FC-QF2 (6768A) SG-XPCI2FC-QF2-Z (6768A)	SG-XPCI2FC-QF4 SG-XPCI1FC-QF4 SG-XPCI2FC-QF4 SG-XPCI1FC-EM4 SG-XPCI2FC-EM4	該当なし

表 4 Solaris データホストプラットフォームでサポートされる HBA (続き)

オペレーティングシステム	最低 OS パッチ	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Solaris 9	113277-44 以降	SG-XPCI1FC-QF2 (6767A) SG-XPCI2FC-QF2-Z (6768A) SG-XPCI1FC-EM2 SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCI1FC-QF4 SG-XPCI2FC-QF4 SG-XPCI2FC-EM4-Z SG-XPCI1FC-EM4-Z	該当なし
Solaris 10 SPARC	Update 6 または Update 5 (パッチ 137137-09)	SG-XPCI1FC-QF2 (6767A) SG-XPCI2FC-QF2-Z (6768A) SG-XPCI1FC-EM2 SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4 SG-XPCIE2FC-QF4 SG-XPCIE1FC-EM4 SG-XPCIE2FC-EM4 SG-XPCI1FC-QF4 SG-XPCI2FC-QF4 SG-XPCI1FC-EM4 SG-XPCI2FC-EM4 SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	SG-XPCIE1FC-QF8-Z SG-XPCIE2FC-QF8-Z SG-XPCIE1FC-EM8-Z SG-XPCIE2FC-EM8-Z
Solaris 10 x64/x86	Update 6 または Update 5 (パッチ 137138-09)	SG-XPCI1FC-QF2 (6767A) SG-XPCI2FC-QF2-Z (6768A) SG-XPCI1FC-EM2 SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4 SG-XPCIE2FC-QF4 SG-XPCIE1FC-EM4 SG-XPCIE2FC-EM4 SG-XPCI1FC-QF4 SG-XPCI2FC-QF4 SG-XPCI1FC-EM4 SG-XPCI2FC-EM4 SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	SG-XPCIE1FC-QF8-Z SG-XPCIE2FC-QF8-Z SG-XPCIE1FC-EM8-Z SG-XPCIE2FC-EM8-Z

表 5 Microsoft Windows データホストプラットフォームでサポートされる HBA

ホスト OS/ サーバー	HBA	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Microsoft Windows 2008 Server 32 ビット /x86 (IA32)  64 ビット /x64 (AMD) EM64T IA64	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE 246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LPe12000/12002		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150		SG-XPCI1FC-EM4	
	Emulex LP11000/LP11002/LP1150		SG-XPCI2FC-EM4	
	Emulex LP9802/9802DC/982		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LP952/LP9002/LP9002DC		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	
Emulex 10000/10000DC/LP1050				
Microsoft Windows 2003 32 ビット SP1 R2/x86 (IA32)	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE 246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LPe12000/12002		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150		SG-XPCI1FC-EM4	
	Emulex LP11000/LP11002/LP1150		SG-XPCI2FC-EM4	
	Emulex LP9802/9802DC/982		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LP952/LP9002/LP9002DC		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	
Emulex 10000/10000DC/LP1050				

表 5 Microsoft Windows データホストプラットフォームでサポートされる HBA (続き)

ホスト OS/ サーバー	HBA	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Microsoft Windows 2003 64 ビット SP1 R2/x64 (AMD) EM64T IA64	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE 246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LPe12000/12002		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150		SG-XPCI1FC-EM4	
	Emulex LP11000/LP11002/LP1150		SG-XPCI2FC-EM4	
	Emulex LP9802/9802DC/982		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LP952/LP9002/LP9002DC		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	
	Emulex 10000/10000DC/LP1050			

表 6 Linux データホストプラットフォームでサポートされる HBA

ホスト OS/Sun サーバー	HBA	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Linux SUSE 10 SP2	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LP982/LP9802/9802DC		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LP9002/LP9002DC/LP952		SG-XPCI1FC-EM4	
	Emulex LP10000/10000DC/LP1050		SG-XPCI2FC-EM4	
	Emulex LP11000/10000DC/LP1050		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LP11000/10000DC/LP1050		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	
	Emulex LP11000/LP11002/LP1150			
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150			

表 6 Linux データホストプラットフォームでサポートされる HBA (続き)

ホスト OS/Sun サーバー	HBA	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Linux SUSE 9.0 - IA 32、2.6 カーネル /x64 EM64T x86 (IA32) IA64	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LP982/LP9802/9802DC		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LP9002/LP9002DC/LP952		SG-XPCI1FC-EM4	
	Emulex LP10000/10000DC/LP1050		SG-XPCI2FC-EM4	
	Emulex LP11000/LP11002/LP1150		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	
Linux SUSE 8.0*、2.4 カーネル /x64 EM64T x86 (IA32) IA64	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI1FC-QF2	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8
	QLogic QLA 2310F	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LP982/LP9802/9802DC		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LP9002/LP9002DC/LP952		SG-XPCI1FC-EM4	
	Emulex LP10000/10000DC/LP1050		SG-XPCI2FC-EM4	
	Emulex LP11000/LP11002/LP1150		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150			

表 6 Linux データホストプラットフォームでサポートされる HBA (続き)

ホスト OS/Sun サーバー	HBA	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Red Hat 5 Update 1、2 RHEL 5u1 RHEL 5u2	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE 246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LP982/LP9802/9802DC		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LP9002/LP9002DC/LP952		SG-XPCI1FC-EM4-Z	
	Emulex LP10000/10000DC/LP1050		SG-XPCI2FC-EM4-Z	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LPe12000/LPe12002		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	
Red Hat 4 Update 6 RHEL 4u6	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE 246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LP982/LP9802/9802DC		SG-XPCI2FC-QF4	
	Emulex LP9002/LP9002DC/LP952		SG-XPCI1FC-EM4-Z	
	Emulex LP10000/10000DC/LP1050		SG-XPCI2FC-EM4-Z	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LPe12000/LPe12002		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	

表 6 Linux データホストプラットフォームでサポートされる HBA (続き)

ホスト OS/Sun サーバー	HBA	Sun 2G ビット HBA	Sun 4G ビット HBA	Sun 8G ビット HBA
Red Hat Linux 4.0**、2.6 カーネル/x64 EM64T x86 (IA32) IA64	QLogic QLE 256x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	SG-XPCIE1FC-QF8-Z
	QLogic QLE 246x	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	SG-XPCIE2FC-QF8-Z
	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-QL2	SG-XPCIE1FC-EM4	SG-XPCIE1FC-EM8-Z
	QLogic QLA 234x	SG-XPCI2FC-QF2-Z	SG-XPCIE2FC-EM4	SG-XPCIE2FC-EM8-Z
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCI1FC-QF4	
	Emulex LP982/LP9802/9802DC		SG-XPCI2FC-QF4	
			SG-XPCI1FC-EM4-Z	
	Emulex LP9002/LP9002DC/LP952		SG-XPCI2FC-EM4-Z	
	Emulex LP10000/10000DC/LP1050		SG-XPCIE2FCGBE-Q-Z	
	Emulex LPe11000/LPe11002/LPe1150		SG-XPCIE2FCGBE-E-Z	
Emulex LPe12000/LPe12002				
Red Hat Linux 3.0、2.4 カーネル/x64 EM64T x86 (IA32) IA64	QLogic QLA 246x	SG-XPCI1FC-EM2	SG-XPCIE1FC-QF4	該当なし
	QLogic QLA 2342	SG-XPCI2FC-EM2	SG-XPCIE2FC-QF4	
	QLogic QLA 2340		SG-XPCIE1FC-EM4	
	QLogic QLA 2310F		SG-XPCIE2FC-EM4	
	Emulex LP982/LP9802/9802DC			
	Emulex LP9002/LP9002DC/LP952			
	Emulex LP10000/10000DC/LP1050			
	LSI 44929			
	LSI 40919			

\* Oracle Real Application Clusters (RAC)、SteelEye LifeKeeper Server Clustering

\*\*SteelEye LifeKeeper Server Clustering

表 7 サポートされるそのほかのデータホストプラットフォーム

ホスト OS	ホスト サーバー	HBA
Novell NetWare 6.0 (SP5)	x86 (IA32)	QLogic QLA 2342 QLogic QLA 2340 QLogic QLA 2310F
Novell NetWare 6.5 (SP7)	x86 (IA32)	QLogic QLA 2342 QLogic QLA 2340 QLogic QLA 2310F QLogic QLA 246x
Novell NetWare 6.5 (SP3)	x86 (IA32)	QLogic QLA 2342 QLogic QLA 2340 QLogic QLA 2310F QLogic QLA 246x
IRIX 6.5.26、6.5.27、6.5.28、6.5.29	MIPS	QLogic QLA 2310
HP-UX 11.31	HP RISC	HP A6795A HP A6826A HP A6684A HP A6685A HP A5158A HP AB378A HP AB379A HP AD300A HP AD355A

表 7 サポートされるそのほかのデータホストプラットフォーム (続き)

ホスト OS	ホスト サーバー	HBA
HP-UX B11.11	HP RISC	HP A6795A HP A6826A HP A6684A HP A6685A HP A5158A
HP-UX B.11.23	HP RISC IA64	HP A6795A HP A6826A HP A9784A HP AB378A HP AB379A HP AD300A HP AD355A
IBM AIX 5.2、5.3、6.1	Power	IBM 5716 IBM 5758 IBM 5759 IBM 6228 IBM 6239

## サポートされる Enterprise ソフトウェア

表 8 に示す Enterprise ソフトウェアアプリケーションは、データホストの Solaris OS と互換性があります。

表 8 サポートされる Enterprise ソフトウェア

ソフトウェア	バージョン
Legato NetWorker	7.3
Sun Cluster	3.0、3.1
Sun StorageTek QFS ソフトウェア	最低 4.0
Sun StorageTek SAM-FS ソフトウェア	最低 4.0
Sun StorageTek Availability Suite	最低 3.2
Sun StorageTek Enterprise Backup ソフトウェア	7.3
Solstice DiskSuite	4.2.1 (Solaris 8 OS との組み合わせ)
Solaris Volume Manager	Solaris 9 および 10 の各 OS に内蔵

表 8 サポートされる Enterprise ソフトウェア (続き)

ソフトウェア	バージョン
VERITAS Storage Foundation (VxVM/VxFS)	5.0
VERITAS Cluster Server (VCS)	5.0
VERITAS NetBackup	6.0 以降

## サポートされる FC およびマルチレイヤースイッチ

次の FC ファブリックとマルチレイヤースイッチは、データホストと Sun Storage 6580 および 6780 アレイの接続に使用できます。

- Sun StorEdge Network 2Gb FC Switch - 8、16、および 64
- Brocade SilkWorm 200E/300/4100/4900/5000/5100/5300/7500/48000/DCX
- Cisco 9124/9134/9216/9216i/9222i/9506/9509/9513
- McDATA 6140/i10K/QPM 4G バイト、ブレード (6140 用)
- QLogic SANBox 5602/9000

## 既知の問題点

次の各項では、今回の製品リリースに関する既知の注意事項と問題点 (バグ) について説明します。

- [15 ページの「設置とハードウェア関連の問題」](#)

バグに対して利用できる推奨回避策がある場合は、バグの説明のあとに示されています。

## 設置とハードウェア関連の問題

この項では、Sun Storage 6580 および 6780 アレイの設置と初期構成に関連する既知の問題点とバグについて説明します。

### トレイのリンクレートの設定

拡張トレイのトレイのリンクレートを設定する場合、同じドライブチャンネルに接続されたすべての拡張トレイは、同じデータ転送レート (速度) で動作するように設定します。

トレイのリンクレートの設定の詳細は、『Sun Storage 6580 および 6780 アレイハードウェア設置マニュアル』の「トレイのリンクレートの設定」を参照してください。

## Sun StorageTek 6540 アレイのアップグレード

バグ CR 6783749 - Sun StorageTek 6540 アレイを Sun Storage 6580 または 6780 アレイにアップグレードするときに、CAM を使用してトレイ ID 85 をトレイ ID 99 に変更できません。

**回避策** - 最大 256 ドライブまでのアレイ構成でコントローラトレイ ID 85 を使用できません。

## ハードウェアの問題点

この節では、Sun Storage 6580 および 6780 アレイハードウェアとファームウェアに関連する一般的な問題について説明します。

### 15 分以内に CRU/FRU を交換



---

**注意** - 適切な通気および空気の循環がないと、コントローラトレイが過度に熱をおび、すべての顧客交換可能ユニット (CRU) または現場交換可能ユニット (FRU) が損傷を受けることがあります。長時間にわたって CRU/FRU のスロットを空のままにしないでください。障害の発生した CRU/FRU は 15 分以内に交換してください。

---

### システムキャビネットのドアを閉める必要がある



---

**注意** - 適切な機器冷却を得るため、また EMI 規制の国内および国際要件を満たすために、システムのキャビネット正面と背面のドアを閉めてください。システムキャビネットの開口部を塞いだり、覆ったりしないでください。キャビネットの空気は正面から背面に向かって流れます。保守作業用のスペース、適切な吸排気、放熱性を確保するため、キャビネットの前に少なくとも 76.2 cm (30 インチ)、キャビネットの後ろに少なくとも 60.96 cm (24 インチ) の空間的余裕を設けてください。

---

## 断続的な電源装置の障害通知

**バグ 6760395** - CAM logEvent メッセージによって断続的に電源装置の障害が報告されますが、12 秒後には良好に切り替わります。これは、デバイスがポーリングに応答しないことが原因です。

**回避策** - 回避策は必要ありません。障害メッセージを無視してください。

## cfgadm -c unconfigure コマンドで UTM LUN だけが構成解除され、ほかのデータ LUN が構成解除されない (Solaris 10)

**バグ 6362850** - cfgadm -c unconfigure コマンドで UTM (Universal Transport Mechanism) の LUN だけが構成解除され、ほかのデータ LUN が構成解除されません。この問題が発生すると、LUN を構成解除できなくなります。

**回避策** - Solaris 10 パッチ 118833-16 (SPARC) またはパッチ 118855-14 (x86) を入手して、この問題を解決してください。

# 製品マニュアル

Sun の次の Web サイトから関連する製品マニュアルを入手できます。

<http://docs.sun.com/app/docs/prod/6780.array#hic>

マニュアルのローカライズ版については、Web サイト <http://docs.sun.com> で、言語を選択して、製品マニュアルを検索してください。

内容	タイトル	Part No.
サイト計画に関する情報	Sun Storage 6580 および 6780 アレイ サイト計画の手引き	820-6834
安全および規制に関する情報	Sun Storage Regulatory and Safety Compliance Manual	820-5506
ラック型アレイの設置に関する概要	Sun Storage 6580 および 6780 ラック型アレイご使用の手引き	820-6828
	Sun Storage 6580 および 6780 ラック対応アレイご使用の手引き	820-7846
ラックへの設置方法	Sun Rack II User's Guide	820-4759
レールキットの取り付け方法	Sun Modular Storage Rail Kit Installation Guide	820-5774
PDU の設置方法	Power Distribution Unit Installation Guide for Sun Storage 6580 and 6780 Arrays and Sun StorageTek 2500 and 6000 Array Series	820-6200
アレイの設置方法	Sun Storage 6580 および 6780 アレイ ハードウェア設置マニュアル	820-6831
Sun StorageTek 6540 アレイの Sun Storage 6580 または 6780 アレイへのアップグレード	Sun Storage 6000 Series Hardware Upgrade Guide for Sun StorageTek 6540 Array to Sun Storage 6580 Array and Sun Storage 6780 Array Upgrades	820-7003
ソフトウェアのインストールと初期構成方法	Sun StorageTek Common Array Manager ソフトウェアインストールマニュアル v6.2	820-6629
コマンド行管理インタフェースリファレンス	Sun StorageTek Common Array Manager CLI Guide	820-6662

内容	タイトル	Part No.
Sun StorageTek Common Array Manager のリリースに関する情報	Sun StorageTek Common Array Manager ソフトウェアリリースノート v6.4	821-0043
マルチパスフェイルオーバードライバのインストールと構成	Sun StorageTek MPIO Device Specific Module Installation Guide For Microsoft Windows OS	820-4737
	Sun StorageTek RDAC Multipath Failover Driver Installation Guide For Linux OS	820-4738

## サービスに関するお問い合わせ先

この製品の設置または使用に関する不明な点については、次の URL を参照してください。

<http://www.sun.com/service/contacting>

## Sun 以外の Web サイト

このマニュアルで紹介する Sun 以外の Web サイトが使用可能かどうかについては、Sun は責任を負いません。このようなサイトやリソース上、またはこれらを経由して利用できるコンテンツ、広告、製品、またはその他の資料についても、Sun は保証しておらず、法的責任を負いません。また、このようなサイトやリソース上、またはこれらを経由して利用できるコンテンツ、商品、サービスの使用や、それらへの依存に関連して発生した実際の損害や損失、またはその申し立てについても、Sun は一切の責任を負いません。

